



京style

京都の季節の注目
スポットをご紹介します。



古知谷阿弥陀寺



宝泉院



大原山荘足湯カフェ



紫葉漬け

11月、秋の観光シーズンで京都の街は一番賑わう季節を迎えます。今回はそんな京都の秋の観光スポットのご紹介をしたいと思います。春の「お花見」とは違い、秋の紅葉観賞は「紅葉狩り」と言います。昔は紅葉は山に行かないと観ることが出来なかったからということ。今のように「紅葉狩り」が一般的になったのは江戸時代になってからのようです。今回はそんな時代の「紅葉狩り」気分が味わえる京都市の北部大原エリアをご紹介します。

***古知谷阿弥陀寺** 大原の中でも穴場スポット。600m程の参道は紅葉のトンネルです。入場料 ¥300 が必要です。

***寂光院** 平清盛の娘、建礼門院ゆかりのお寺です。ため息の出るような深紅の紅葉が見られます。入場料 ¥600 が必要です。途中の道中ものどかな大原の田園風景が楽しめます。

***宝泉院** 鴨居と柱を額に見立てた額縁庭園が有名です。立ち去り難いという意味の「盤桓園」という名前がついています。入場料 ¥800 (お抹茶・お菓子付) が必要です。

他にも宝泉院の近くには有名な三千院、実光院などもあります。

***来隣** (075-744-2239) 観光に疲れたら、今年オープンしたばかりのカフェで休憩は如何ですか？ 野菜ソムリエが作る軽食とハンドドリップのコーヒーがいただけます。

***大原山荘 足湯カフェ** (075-744-2227) カフェのテーブルの下が足湯になっています。ドリンクを注文すれば40分間タオル付きで利用できます。今日の足の疲れを取るのにぴったりです。

大原へはバス、地下鉄などを利用して、京都駅から1時間ほどで到着します。

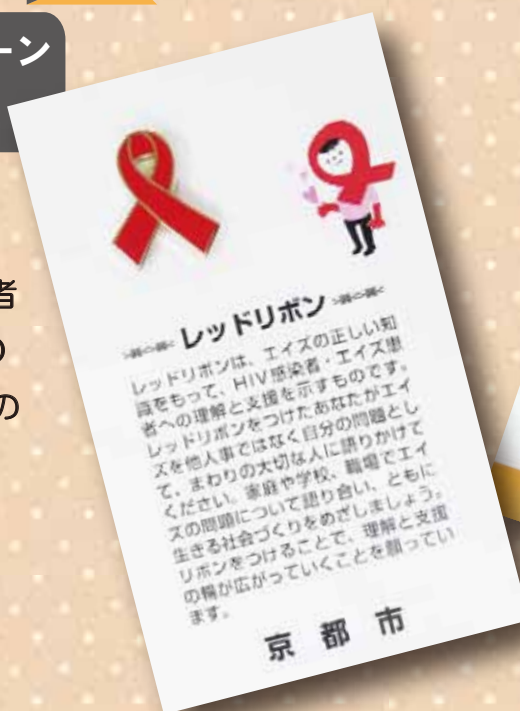
ところで、大原では特産の最上の紫蘇を使った「紫葉漬け」が有名です。寂光院でわび住まいをする建礼門院をなぐさめる為に土地の人が漬けて差し上げたのが始まりといわれています。独特の酸味と香りが特徴で「すぐき」と共に京都でしか作られていないお漬物です。

レッドリボンピンバッチ

12月の京都市エイズ街頭啓発キャンペーン
にむけて作成しています！

『12月1日は世界エイズデー』

世界レベルでエイズのまん延と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に、WHO (世界保健機構) が1988年に制定したもので、毎年12月1日を中心に、世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。その啓発活動にレッドリボンのピンバッチが大活躍しています。



今すぐ
アクセス！

京都 平岩

株式会社 平岩

〒604-0907 京都市中京区河原町通竹屋町上ル
TEL 075-222-1041